

東 け や き の 空



「心豊かな生徒」「意欲的に学ぶ生徒」「たくましく生きる生徒」

学校 HP <http://www.town.saitama-miyoshi.ed.jp/miyoshihigasij/index.html>

祝 卒業

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。

中学校3年間の課程を修了したと同時に、9年間の義務教育をすべて修了した証として、卒業証書を手渡しました。

みなさんが受け取った卒業証書には、うれしいときに共に喜び、悲しいときにそばに寄り添い、困った時に手を差し伸べ、間違った時に正しい道を示してくださった家族や地域の方々、先生方や友だちなど、多くの方の思いや願いがあることを、決して忘れないでください。

令和2年に始まったコロナ禍は、みなさんにも大きな負担となったことでしょう。小学校生活の3年間近く、行事の変更や縮小があり、体験や学びの機会も減ってしまいました。しかし、コロナが収束に向かい、みなさんが中学校に入学してから、徐々に元の学校生活が戻ってきました。3年生となったみなさんは、先輩たちのお手本を見ることが少なかったにもかかわらず、様々な場面で活躍してくれました。体育祭での応援合戦や、合唱祭での迫力ある歌声は、下級生たちの心を動かしたはずです。最上級生として学校の中心となってくれたみなさんの姿は、後輩たちのよいお手本となりました。頑張った自分のことを、大いに褒め、大いに自信にしてください。今の三芳東中学校があるのは、みなさんのおかげです。

4月から、いよいよそれぞれの進路を歩んでいきます。これからは、新たな分野の勉強に励んだり、共通の目標に向かって共に汗を流したりできるときです。一方、大きな失敗や苦しさ、誘惑に出合うときでもあります。どんなときでも、心と体のバランスを取り、一日一日を大切に、充実した生活を送ってほしいと思います。

今この時代には、たくさんの課題が山積しています。少子高齢化、高度情報化、地球温暖化など数え上げればきりがありません。そして今、この瞬間にも、世界では争いが起き、命の危機にさらされている人々がいます。これからの未来、人々の多様性を認め、世界各国との友好な関係をつくり、共栄・共存の道を進むのか、異なる意見を排除し、対立・差別の道を進むのか、それは、この先の主役となっていく、みなさん次第です。

やりたくないことはやらなくていい。情報の真偽を確かめず、大勢が言っているからというだけでその情報を正しいと信じてしまう。自分の意見を主張するのみで、異なる意見には耳を貸そうとしない。自分と異なる立場や考えの人を、SNSを使って無責任に誹謗中傷する。人を差別したりいじめたりすることで、自分の立場を守ろうとする。そんな最近の間違った風潮を、みなさんの力で打破していきましょう。

みなさんはこの1年、三芳東中学校のリーダーとしての役割を立派に果たしてきました。時には投げ出したくなったり、さぼりたくなったりしたこともあったでしょう。しかし、最後まで協力してやり遂げ、達成感や充実感を得たことは間違いなくあったはずです。その力は、みなさん全員の中にあります。

新しい生活の中でも、自分の得意分野でリーダーシップを発揮し、胸に抱いた夢や希望を実現していきましょう。色々なことに挑戦し、その中から生涯にわたって貫いていけるものを見つけ出していきましょう。そして、みなさんが、自分と周りの人たち、さらには日本の未来をも、豊かで幸福なものにしてくれることを願っています。

「どこにいるかではなく、そこで何をすることが大事である。」この言葉をみなさんに送ります。悩んだ時、つらい時、この言葉を思い出してください。みなさんの活躍を楽しみにしています。

令和8年3月13日

三芳町立三芳東中学校
校長 宇佐見 宏一

